

令和7年度：第12回 西蒲区自治協議会 会議録

◆会議概要

○日時：令和8年3月26日（木）午後1時30分～午後2時30分

○場所：西川健康センター 1階 多目的ホール

○出席者

・委員

石田委員、栗原委員、岩崎委員、乙山委員、田中（隆）委員、鈴木委員、拝野委員、本田委員、近藤（イ）委員、後藤委員、相馬委員、近藤（実）委員、谷原委員、小柳委員、吉田委員、本井文雄委員、田中（久）委員、佐々木（貴）委員、米山委員、滝沢委員、五傳木委員

以上21名

（欠席：上原委員、本井文吉委員、岡崎委員、大橋委員、池田委員、原委員、藤田委員、岩見委員、佐々木（寛）委員）

・事務局

区長、副区長（地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業観光課長、建設課長補佐、岩室出張所長、西川出張所長、潟東出張所長、中之口出張所長、西川図書館長、西蒲区教育支援センター所長、消防局予防課長、同課係長、危機対策課長補佐、同課係長、地域総務課長補佐2名、同課係長1名、同課職員3名

・傍聴1名

【会議内容】

事務局 (瀬戸補佐)	ただ今より、令和7年度第12回西蒲区自治協議会を開催いたします。 始めに本日の会議資料の確認をお願いします。 事前に送付させていただいた資料として、資料1-1から1-3「各部会の会議概要」、資料2-1から2-3「令和7年度区自治協議会提案事業 事業評価書（案）」、資料4-1「林野火災警報チラシ」、資料4-2「災害時の避難行動と情報収集について」 続きまして本日机上にお配りした資料です。 次第、参考資料「新潟市区自治協議会全体委員研修会の開催について」、「令和8年度西蒲区自治協議会 会議日程表」。 また、「広報紙「西蒲区自治協議会通信じちきょう」第24号」をお配りしています。こちらについては後ほどご覧ください。 なお、事前に送付した次第にありました、議事（3）は本日、行いませんので、ご了承願います。 資料は以上となりますが、不足等ございませんでしょうか。
---------------	--

	<p>それではこれ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例第 9 条の規定によりまして吉田会長から議長として進行をお願いいたします。</p>
議長 (吉田会長)	<p>皆さまお疲れさまです。今年度最後の自治協議会ですが、3月には皆さまお忙しいようで、欠席、遅刻の方も多のですが、今年度最後ですので審議のほう、お願いしたいというふうに思っています。</p> <p>また、3年間お世話になりました堀区長さんが異動されるということで、最後にはまたごあいさつを頂戴したいと思います。また、健康福祉課長さんも、出張所長さんもお異動ということで聞いておりますので、最後にそれぞれ皆さまからごあいさつを頂戴したいと思います。</p> <p>堀区長さんにおかれましては、本当に西蒲区をあちらこちらで PR をしていただいたと思います。「にしかんぐー」というものを作っていたいで、西蒲区がより身近に感じられるようになったのではないかなと思っています。特にイベントにはほとんど全部顔を出されて、頑張っていたのではないかなと思っています。また、課長さん、出張所長さんにおかれましては、大変、西蒲区のために頑張っていたいて感謝しております。</p> <p>自治協議会は、皆さまご承知のとおり、区役所と連携していろいろなかたちで審議などを行っています。西蒲区がどういうふうに向かっているか、良くなるかなど、皆さまで検討させていただいております。</p> <p>堀区長さんはすごくて、難波さんに PR 大使をお願いしたり、この3年間で若い人たちもどんどん出てくるようになりまして、非常に活気のある西蒲区になってきたのではないかなと思います。</p> <p>堀区長さんに笑われないように我々自治協議会も、またいろいろなことにチャレンジしていきたいと思っておりますので、来年度もよろしくお願ひしたいと思ひます。本日はよろしくお願ひいたします。</p>
事務局 (瀬戸補佐)	<p>ありがとうございました。続きまして委員の出席状況についてご報告します。委員 30 名のうち、本日の出席者は 19 名であり、過半数の出席を確認しています。従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>本日の傍聴、報道はございません。</p> <p>なお、事務局のほうで写真撮影ならびに録音をさせていただきますので、ご了承願ひます。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。それでは議事に入ります。</p> <p>議事 (1) 各部会の状況についてと、議事 (2) 令和 7 年度区自治協議会提案事業の事業評価についてです。</p> <p>各部会長は資料 1 の前回の部会の状況および、資料 2 の提案事業の事業評価について、総務部会、保健福祉部会、まちづくり・産業部会の順に報告、お願ひします。</p> <p>それでは始めに総務部会、田中部会長お願ひします。</p>
(田中 (久) 委員)	<p>総務部会田中です。</p>

部会報告からさせていただきます。今回は 8 名の出席、2 名の欠席で行いました。

今回の部会はイベントの直前の部会だったので、ほぼイベントについての確認事項となりました。役割分担、シナリオなどについて。あとは持ち寄る備蓄品の確認、配布物の確認などを行いました。もう 1 点が事業評価の原案について協議を行いました。

イベントのあとにもう 1 回、臨時部会を開催し、こちらは 3 月 1 日ですが、出席 9 名、欠席 1 名で行いました。会議の内容としましては、提案事業の事業評価についてということで議論いたしました。主な内容としましては、「事前準備がしっかりしていたので当日の運用もスムーズに進んだ」「座席指定のために混雑がなかった」「イベントが、内容が分かりやすく盛り上がりがあった」「テレビ局のアナウンサーさんが会場をととても盛り上げてくれた」ということでした。

それから、大切なことが 1 点。いつもこの総務部会の防災イベントというものは年配の方が多くいらしていたのですけれども、今回はアナウンサーさん、メディアの力というものもありまして、若い方にもかなり来場いただいたということがとても良かったと思います。

あと、防災士さんの方とても協力をしていただけまして、展示ブースや防災フォーラムもとても良かった皆さま感じていたそうです。

こちらは以上となります。

続きまして事業評価書に移ります。内容といたしましては防災朗読劇や防災フォーラム等を通じて防災情報の大切さ、それからメディアリテラシーに対する事業となりました。今回は防災の中でも情報というものに焦点を当てて開催をさせていただきました。200 名の募集だったのですけれども、最終的な参加者は 160 名となりました。

アンケートの結果ですけれども、やはりアナウンサーさんの力がとても大きかったようで、楽しく学べたという声や、防災用品。ローリングストックといった、備蓄に関すること。あとは防災士さんの具体的な事例。こちらがすごく役に立ったというようなアンケート結果でした。

防災フォーラムにおいて、ハザードマップの具体的な見方やパネラーさんと来場者のやり取りを行いながら開催できたことが良かったということで、総務部会で今までずっと防災に関するイベントをしてきたのですけれども、これが少しずつ浸透したと言いますか、アンケートの結果から日頃から防災を意識している人が 6 割を超えたということがすごく大きな成果だなと思いました。

あと、来場者の反応から、いろいろ手を挙げてもらったりとかしてやり取りをしたのですけれども、やはり啓発活動が進んでいるなということがすごく大きな成果ではないかと思います。

課題といたしましては、これは継続していかなければならないものと思

	<p>いますので、今後も防災意識の向上につなげるために継続的な取り組みが必要かと思えます。</p> <p>最後になりますが、イベントに来ていただきました他部会の皆さま、座席の誘導などとても世話をしていただきまして助かりました。この場を借りて感謝を申し上げます。ありがとうございました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明につきましてなにかご質問・ご意見ありますでしょうか。</p> <p>今ほども部会長さんからお話がありましたが、3月1日の時にほかの部会の皆さまからですね、いろいろお手伝いいただきましてありがとうございました。非常にスムーズに座席配置含めてできたのかなと思っています。ご質問等いかがでしょうか。よろしいでしょうね。</p> <p>事業評価書のほうもこちらのほうでよろしければ承認を取りたいので拍手をお願いしたいと思います。</p>
(会場)	(拍手)
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。それでは事業評価書のところにつきましては承認されましたのでよろしくお願いします。ありがとうございました。
(田中(久)委員)	ありがとうございました。
議長 (吉田会長)	続きまして保健福祉部会、鈴木部会長お願いします。
(鈴木委員)	<p>保健福祉部会です。</p> <p>先月の部会の内容です。8名出席で行われまして、内容としましては今年度の事業評価についての最終的な見直しをしまして、一部修正をすることになりました。また、令和8年度の提案事業については子どもに関することの課題解決に向けて、どのように取り組むか意見交換をしまして、次回も引き続き検討することとしました。以上になります。</p> <p>続きまして、事業評価書に移ります。</p> <p>今年度は高齢者に対する移動支援ということで各地区のコミュニティ協議会、また、関係者の方に来ていただきまして、全2回の研修会を行いました。実績等をご覧になっていただきまして、事業評価ですが、この研修会の効果としましては、「満足度の高い勉強会を実施することができた」「実施にあたっての不安点も把握をすることができた」ということです。また、移動支援の具体的な取り組みを考え始める時に役立つことを還元できたことと、既に実施しているコミュニティ協議会もありまして、そのことを知ることでもできましたし、移動支援に対する機運を高めることもできました。</p> <p>そうした中での課題になりますが、移動支援は難しい取り組みであり、アンケート結果からも支援をする仲間集めや、事故を起こしてしまった時の対応や運営経費への不安は残っているため、支援の立ち上げを希望する団体への継続的なサポートが重要である。また、引き続き行政を始めとする地域の関係機関や地域が連携し、事故対応などの不安に対してどのようなサポ</p>

	<p>ートができるのかを整理しながら取組んでいく必要があるということが課題となりました。</p> <p>今後に向けてですが、移動支援を始めとする生活支援の立ち上げや実施のために情報交換する場は定期的を開催することが必要となりますので、この不安解消やヒントを得られるだけでなく、高齢者への支援・支え合いの啓発につながるため、次期へ引継いでいくということにいたしました。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどのご説明につきましてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>では、こちらのほうは事業評価書のほう、ご承認ということでよろしければ拍手をお願いしたいと思います。</p>
(会場)	(拍手)
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。
(鈴木委員)	ありがとうございました。
議長 (吉田会長)	<p>続きましてまちづくり・産業部会ですが、石田部会長さんが今会場に向かっているとのことです。石田部会長さんが来るまで待ちたいと思います。そのため、いったん次に行きたいと思います。</p> <p>それでは議事(1)・(2)はまちづくり・産業部会の分を残していったん中断させていただきます。</p> <p>次に報告1「林野火災の予防について」です。消防局予防課長及び危機対策課から説明をお願いいたします。</p>
事務局 (前田消防局予防課長)	<p>お疲れさまです。消防局予防課、前田です。いつも火災予防にご協力いただきましてありがとうございます。着座にて説明させていただきます、よろしくをお願いいたします。</p> <p>本日は、林野火災注意報、林野火災警報についてお伝えさせていただきます。資料4-1をご覧ください。</p> <p>昨年の岩手県大船渡市での山林火災を受けて、大規模な林野火災を防止するための予防対策として、新潟市火災予防条例を一部改正したものとなります。</p> <p>林野火災の原因の多くが、たき火や火入れが思わぬ形で広がってしまった人的要因であることから、林野火災注意報・林野火災警報を発令して注意喚起をするとともに、区域を指定しまして、屋外での火の使用について制限をかけるものとなります。</p> <p>裏面をご覧ください。林野火災注意報と林野火災警報と別に、内容・発令の指標、火の使用が制限される対象区域、火の使用制限の対象、してはいけない行為・罰則が記載されていますのでご覧ください。</p> <p>林野火災警報が発令されている時に火の使用が制限されまして、罰則がかかる区域については、気象状況においてたき火や裸火を使用しまして、火</p>

	<p>の取り扱いを間違っしてしまえば山火事へと発展してしまうと考えられる区域。角田山・多宝山・弥彦山などの山であって、森林の中としております。</p> <p>また、その区域についてはホームページで確認できるものとなっておりますし、もし区域が分からなければ、消防署へお問い合わせいただければと思います。</p> <p>今回の条例改正において、林野火災警報の発令中に罰則があるとなっておりますけれども、今回の条例改正は罰則による規制強化が目的ではありません。</p> <p>注意報・警報が発令された段階で火災のリスクを少しでも抑えるため、火の使用を控えていただき、山火事・山林火災を防ぐことが目的であり、お願いするものとなっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>また、今お伝えした内容については今後、指定した区域の周辺のコミュニティ協議会でもお知らせし、資料 4-1 のチラシを回覧する予定となっておりますのでお願いいたします。</p> <p>林野火災関係については、消防局からは以上となります。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ご説明ありがとうございました。ただ今の件につきましてなにかご意見・ご質問ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。コミ協のほうにまた、連絡が行くそうですので、ご対応よろしくお願ひしたいと思ひます。では、なければ以上で終ひいたします。ありがとうございました。</p>
事務局 (前田消防局予防課長)	<p>ありがとうございました。</p>
事務局 (佐藤危機対策課長補佐)	<p>よろしいですか。</p>
議長 (吉田会長)	<p>どうぞ。</p>
事務局 (佐藤危機対策課長補佐)	<p>危機対策課の佐藤と申します。本日は貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。</p> <p>私からは、災害時の避難行動と情報収集についてご説明させていただきます。着座にて失礼いたします。</p> <p>資料は 4-2、A3 で折られている資料をご覧ください。</p> <p>記載されている内容は皆さまご存じのものが多いと思ひますので、かいつまんでご説明させていただきたいと思ひます。</p> <p>始めに「1 災害時に適切な行動をとるために」ということで、災害はいつ起きるか分かりません。自分やご家族の命を守るため、普段から防災情報を収集し、防災訓練などに積極的に参加していただきたいと思ひます。また、災害時は冷静な判断ができず、適切な行動が難しくなること</p>

	<p>から、災害が起きた時にとる行動を具体的にイメージし、家族や職場の同僚とも話し合ってくださいまして、物の備えなど、日頃から準備をお願いしたいと思います。</p> <p>次に「2 災害発生時の基本的な避難行動」についてです。黄色い枠のところをご覧ください。左から、地震・津波・洪水とございますが、例えば、一番左の「地震」をご覧くださいまして、矢印下、地震の場合はまずは最優先に自分の命を守っていただきたいと思ひますし、揺れが収まってから慌てずに行動していただきたいと思ひます。本日は林野火災の説明に併せて私たちご説明に來させていだきましたので、右側の赤字になっている林野火災のところをご覧ください。林野火災が発生し、かつ、延焼の状況から住民の生命に危険が生じる恐れがある場合には新潟市から避難情報を発令しますので、早めの避難をお願いしたいと思います。今まで新潟市において林野火災で避難指示などを出したことはございませんが、万が一、岩手県大船渡のような大火になり、民家へ燃え移りそうな場合は避難を出すことも場合によってはあろうかと思ひますが、今ほど消防局から説明があったとおり、火事を起こさないということが一番になりますので、皆さまには火の用心をお願いしたいと思います。</p> <p>3番目、「3 避難行動のポイント」をご覧ください。もし発生した場合は危険ですので、身を守るために安全な場所へ避難していただきたいと思ひます。そのためにはやはりいち早く情報をつかんでいただきたいと思ひています。</p> <p>そこで4番目に「情報の収集」ということで、災害時に適切な行動を取るためには正しい情報を集めること。また、複数の情報収集手段を事前に確保することが重要となってきます。新潟市では防災情報を複数のツールで発信しています。記載のとおり、にいがた防災メールや、新潟市のLINE公式アカウント、新潟市の危機管理防災局のXなどを用意していますので、皆さまとご家族の安全を守るため、各種発信ツールをご登録いただきたいと思ひます。記載の二次元コードから簡単に登録ができますので、お時間のある時に見ていただければと思ひます。</p> <p>最後に、一番下の薄い黄色の枠のところがありますが、その他の情報入手ということで、防災行政無線によってデータ放送、緊急速報メールなど、避難指示等を出す際にはこういうものをしっかり使って皆さまに情報発信をしていきたいと思ひていますので、有事の際はご協力をいただきたいと思ひます。</p> <p>簡単ですが説明は以上となります。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの説明につきましてなにかご質問・ご意見ありますでしょうか。</p> <p>扨野委員、どうぞ。</p>
<p>(扨野委員)</p>	<p>ありがとうございました。</p>

	<p>情報の収集ですが、こちらに載っているメールとか、いろいろなものが4つありますが、全部登録ということではなく、どれかしら、自分が登録しやすいものを1つでも登録すればよろしいということでしょうか。それとも、複数登録したほうがよろしいということでしょうか。よろしく願いいたします。</p>
<p>事務局 (佐藤危機対策課長 補佐)</p>	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>やはり普段身近に使っているものを登録していただき、例えば私個人としては LINE がいちばんいいかなと思いつつも、やはり複数の登録があった方がというところで私もにいがた防災メール、X、LINE と全部登録しました。いろいろな情報が来ますので、やはり何かだめになった時にそちらを入れておけば大丈夫とか、そういうものはやはりあるのかなと思いますので、可能な限り複数登録いただけるといいのではないかなと思います。</p>
<p>(拝野委員)</p>	<p>やはりたくさんあるので、何かどの情報をいちばん最初に聞いたらいいのか。2つにもし登録していたら、どこから登録を聞いたほうがいいのかとか、いろいろな情報がたくさんあるもので、ちょっとお聞きしました。ありがとうございました。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ほかにかがででしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>本日、資料配布されているので、もう登録されている方も多いと思いますが、改めてまたぜひ登録をお願いしたいと思います。</p> <p>なければでは、報告(1)を終了したいと思います。大変ありがとうございました。</p> <p>それでは議事(1)・(2)に戻りたいと思います。まちづくり・産業部会長、石田部会長お願いします。</p>
<p>(石田委員)</p>	<p>遅れまして大変すみませんでした。</p> <p>資料1-3をご覧ください。</p> <p>先回の会議の概要でございますが、区自治協議会事業の事業評価を行いました。続きまして次年度作成予定のリーフレット及びポスターの校正案・配布先などについて意見交換をいたしました。</p> <p>それから事業評価の概要でございますが、資料2-3をご覧ください。事業目的、概要、実績です。</p> <p>にしかん応援隊の制度運営について、延べ35名の方からにしかん応援隊に参加していただきました。その方々の意見は地域の人と交流ができて良かった、これまで行ったことがなかった地域のイベントを知ることができ、きっかけとなったと。参考になったし、良かったという内容です。</p> <p>また、概ね受入側も非常にいい感触が多かったかなと思っています。</p> <p>裏面をご覧ください。</p> <p>コミ協伴走チームを作って、さらに団体の方から応援隊制度を活用していただけるように、3、4人で1組になって、それぞれのコミ協へ応援にうかがいました。</p>

	<p>さらに各コミ協さんに声をかけまして、更なる活用に向けてセミナーを開きました。非常に参考になったというような意見をいただきました。</p> <p>最後、事業の評価ですが、成果といたしまして、参加者側は「応援隊をきっかけとして地域を知るきっかけとなった」。運営側は、「応援隊の募集を通じて地域のイベントのPRにつながった」「コミ協などに対して、今一度応援隊制度、必要性についてご理解をいただき、それぞれが持続可能な地域の体制づくりについて考えるきっかけを作ることができた」ということでした。</p> <p>課題としましては、「徐々に制度に浸透してきているが、まだPR不足の面がある」「今年度、検討したデザイン案を基に次年度、ポスターとリーフレットを作成して、さらなる活用に向けて周知を行う」ということです。</p> <p>また、「応援隊はイベントの主力ではなく、あくまでも参加要員である」「また、応募者と受入側がお互い負担にならない業務内容となると良い」。そういった制度内容のさらなる周知が必要である。</p> <p>それから、「年1回セミナーを開催してもいいのではないか」「対象事業の線引きなど、改めて整理を行う」「応援隊制度のしくみづくりをしっかりと行い、自治協議会提案事業として終了したあとも行政や他の団体などに引き継げるようにしていきたい」という内容です。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどのご説明につきましてなにかご質問・ご意見ありますでしょうか。</p> <p>では、なければ評価のほう、承認を取りたいと思います。承認いただける方は拍手をお願いしたいと思います。</p>
<p>(会場)</p>	<p>(拍手)</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。それでは議事(1)・(2)を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>続きましてその他の事項です。</p> <p>西蒲区の課題・地域の情報などです。</p> <p>始めに、新潟市自治協議会全体委員研修会の開催についてです。参考資料をご覧ください。</p> <p>全体委員研修会は区自治協議会の委員がより効果的な活動、実施できるように、1年に1回、全区の委員が一堂に会して開催するものです。</p> <p>令和8年度の開催案内が届きましたので、お知らせをいたします。</p> <p>5月の15日、金曜日、午後1時から、西区の黒崎市民会館で開催します。</p> <p>研修会の内容は防災をテーマに体験ブース、講演及び全体討議を実施する予定です。</p> <p>出欠については、4月10日までとなっておりますので、皆さまぜひ日程調整のうえ、ご参加いただけますようお願いいたします。</p> <p>この案内を見ていただくと分かるのですが、起震車も出ることになりましたし、いろいろな体験を駐車場のほうでやるような形になると思います。</p>

	<p>また、西蒲区からはマイクロバスを手配します。だんだん、研修の参加が2回目になると少なくなっていくのですが、多くの皆さまから参加をいただきまして、ぜひ体験していただければと思います。体験型の研修会は、おそらく最近の自治協では初めてかと思いますが、お願いします。</p> <p>なお、予定ですが、全体討議には、新潟市長も来ていただける予定で調整していますので、ぜひ多くの皆さまから参加くださいますようお願いいたします。</p> <p>私のほうからは以上ですが、何かご意見、ご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。ぜひご参加よろしく申し上げます。</p> <p>次に令和8年度西蒲区自治協議会の会議の日程についてです。地域総務課長からお願いします。</p>
事務局 (小林地域総務課長)	<p>地域総務課です。</p> <p>参考資料「令和8年度西蒲区自治協議会会議日程表」をご覧ください。来年度の開催予定についてです。</p> <p>基本的には今年度と同様に、毎月最終木曜、午後1時半からで調整をさせていただいています。会場はこちらの西川健康センターを予定しています。ただ、こちらの会場で健診等が入ったりして使えない日程があります。第4回の7月と第7回の10月は巻地区公民館になります。また、第9回は年末のために最終木曜日ではなくて、17日となり、日程が通常と違っていただきますのでご注意をいただきたいと思います。私からは以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。こちらにつきましてなにかご質問ありますでしょうか。ではよろしく願いいたします。</p> <p>それでは続きまして西川コミ協さんのイベントについて、今チラシをお配りします。鈴木委員、お願いします。</p>
(鈴木委員)	<p>西川地域コミュニティ協議会からです。今、皆さまの手元にお配りしましたチラシがさくらマルシェと緑の音楽祭。4月11日と12日に開催します。</p> <p>元々はさくらマルシェが4月で、緑の音楽祭が6月・7月にやっていたのですが、事情がございまして、今度から一緒にしようということになりました。それで土曜日・日曜日の2日間の開催となっています。西川出張所から会場まで、シャトルバスもあります。</p> <p>中を開いてもらいますと、ふれあいマップがあります。これはスタッフの奥さんが手書きで書いた地図になりますよ。ここにありますように体育館横の中央ステージや芝生、遊びの広場、また、フリーマーケット。あと川沿いのほうのステージ、芝生広場での特設ステージ。この絵に描いてあるように大きなテントのようなものを立てたりなどして、楽しくしております。</p> <p>屋台とキッチンカーもあります。それで、11日が基本、本格イベントになります。音楽系の方たちが出演されます。鼓調という太鼓、うちの子もLicking Elbowのドラムで出ます。あと、三香粉は前、自治協の委員だった古島さんがここへ出ますね。</p>

	<p>12日は越後傘ぼこ保存会、これ私、出ます。踊り・ダンス系の日になりまして、一応そういう分け方をしつつも、ちょうど桜の咲く頃に楽しんでいただこうということになっています。また同時期、だいたい桜関係のお祭りやイベントがあるかと思えますけれども、西川のほうにも足を運んでいただきたいなと思っています。</p> <p>また、にしかん応援隊のほうも募集しますので、もしそういうお気持ちがある方がいらっしゃれば、ぜひ、西川のさくらマルシェを手伝ってあげてねとお伝えいただければと思います。以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。何かご質問ありますでしょうか。</p> <p>はい、近藤（イ）委員。</p>
(近藤（イ）委員)	<p>11・12日だと農家のほうがすじ播きとかなので、ちょっと忙しい。だから私、12日だけかなと思って。2日間だったのですね。1日で終わるものかなと思って。農家の人が行けないかなと思って。どちらにしても行く人は行くのですがね、行けない人はちょっと無理かな。時期がちょっとね。</p> <p>私も踊りも見に行かねばだめな予定もあったのですが、それキャンセルしてすじ播きのほうのお手伝い。すみません。</p>
(鈴木委員)	<p>いえいえ。いろいろな関係者がですね、やはりすじ播きだと言っていますよ。すじ播きがこの11・12日にあたる人もいれば、その前の週の人もいます。いろいろな都合があるので、「ごめん、やはりすじ播きで出れないわ」という方、たくさんいるので。ただこれ、しょうがないですね。うちに限らずこの桜に合わせようと思うと、だいたいこの頃がベストなのですね。</p>
(近藤（イ）委員)	<p>そうですね。</p>
(鈴木委員)	<p>というところで一応こういう日程になっていますのでよろしいでしょうか。</p>
議長 (吉田会長)	<p>よろしいでしょうか。それぞれ皆さま日程がいろいろあると思いますが、開花予想見るとやはり10・11日がばっちりなのです。</p> <p>なので、桜に合わせるとどうしてもこうなってしまうので、すじ播きの人にとっては、その翌週にやられる方もいらっしゃいますので、時間を見て来ていただければと思います。ほかによろしいでしょうか。田中（隆）委員、今マイク行きます。</p>
(田中（隆）委員)	<p>チラシの天候不順時のところに「体育館」と書いてありますね。これはどう判断されるか？ 広報されるのですか。</p>
(鈴木委員)	<p>天気予報などを確認しながらですね。それでまた、例えば外でやればベストですが、小雨ぐらいであってもとなりますが、機材とかがある関係で、そこは専門スタッフなど運営側のほうで適切に判断していくということになります。</p>
(田中（隆）委員)	<p>体育館というものはどこにあるのか？</p>
(鈴木委員)	<p>体育館は、チラシに記載の体育センターというものです。このふれあい</p>

	公園の絵のところ。
(田中(隆)委員)	体育センターが体育館？
(鈴木委員)	はい。そこが体育館ですので、雨天時となればその中でやると。
(田中(隆)委員)	分かりました。
議長 (吉田会長)	よろしいでしょうか。ほかにいかがでしょうか。
議長 (吉田会長)	<p>よろしいでしょうか。多分晴れると思いますので、頑張っていたきたいと思えます。皆さま、ぜひ顔出していただきたく思えます。ありがとうございます。</p> <p>続きまして資料がないのですが、私のほうからひとつ、前回の全体の時にもお話ししましたが、いよいよ「にしかんじゃんけん大会」というものがあります。今週の3月29日、日曜日、午後1時半から4時半ぐらいまでとなります。内容は、西蒲区内の特別支援学校を除く小学校全部と中学校全部、希望者に参加していただきました。小学生はだいたい2,300人くらいいらっしゃるのですが、1,460人参加してくれました。中学校は802名参加していただきました。だいたい8割ぐらいの生徒さんから参加していただきました。その小学校全部の1番を決めるチャンピオンと、中学校のグランドチャンピオンを決める大会を行います。</p> <p>それで西蒲区と共催で行いますのでもしよろしかったら入場無料となっていますので、巻文化会館のほうにお越し下さい。</p> <p>ナマラの江口代表が司会として来ていただきますので、ぜひ皆さま、こどもたちとですね、熱い戦いを見に来ていただければと思います。以上です。資料がなくてすみません。</p> <p>あともう1点、せっかくなので五傳木委員からも皆さまに。</p>
(五傳木委員)	はい。
議長 (吉田会長)	ちょっとPRも。資料がありませんが。それこそすじ播きの人が行けるかもしれません。よろしく。
(五傳木委員)	はい。すみません、では、ちょっと資料がないのですが、私のほうからも4月の10・11・12日ですね。上堰瀉公園桜まつりが行われます。今年で3回目の開催になるのですが、年々ちょっと来場者さんたちも増えてきていて、去年が3万8,000人近く来たので、今年もちょっと天気が良ければ来るかなと感じなのですが、駐車場とか、渋滞問題でちょっと頭を悩ませています。警備員を増員したりとか、第二駐車場の新たな開設のようところで運営のほうもいろいろ工夫してやっていますので、西川のさくらマルシェとはしごしてもらって来ていただければと思います。よろしくお願ひします。
議長 (吉田会長)	日程的には10日、金曜日がライトアップ、点灯式ということで、五傳木委員、6時？

(五傳木委員)	そうですね。
議長 (吉田会長)	それで土曜日も毎日夜は5時から8時まで？9時まで？
(五傳木委員)	夜は金・土は夜10時です。
議長 (吉田会長)	金・土は夜10時までライトアップしています。かなりきれいですので、ぜひ見に来ていただければと思います。 何かご質問ありますでしょうか。皆さまありがとうございました。
議長 (吉田会長)	それではですね、そのほか申し出はございませんが、何かみんなで協議したいことはありますでしょうか。なければ今日は拝野さんのほうからお願いします。
(拝野委員)	はい。皆さま、いつもありがとうございます。 令和7年度も最後の自治協議会となりましたが、7年度もやはり部会ごとにいろいろなことをしたと思いますし、これから8年度に向けてその活動を糧にまた皆さまで動いていくことがいいかなと思います。それからいろいろなイベントもございまして、いろいろなところに私もちょっと参加させてもらい、特にイベントに行くたびにいろいろな地区で区長さんにも本当私、何回も会いまして、土日、どこかのイベントには必ず区長さんがいらっしゃいました。区長さんともいろいろなお話をさせていただきました。本当にありがたいです。 また、8年度に向けてのイベント事だったり、企画だったりを皆さまとこれからまた新しく考えて、いろいろなことを続けて行けたらと思っています。ありがとうございました。
議長 (吉田会長)	ありがとうございます。それでは事務局のほうにお返ししたいと思います。よろしくお願いします。
事務局 (瀬戸補佐)	ありがとうございました。 次に、次第にはございませんが、区長から年度末のごあいさつをさせていただきます。
事務局 (堀西蒲区長)	令和7年度年度末の自治協議会ということで、お時間いただきまして一言ごあいさつを申し上げます。 まずもって昨年4月から1年間、皆さま方におかれましては、この本会議、そして部会での積極的・活発なご審議。そして提案事業の実施と、1年間、西蒲区活性化のためにご尽力、お力添えいただきましたことを改めて感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。 特に西蒲区の自治協議会は、議題がない、あるいは少ないような時でも皆さまのほうで「これちょっと話し合ってみようよ」というふうにテーマ設定をしていただきまして、グループワーク、そしてその発表というようなことで1回も休むことなく毎月実施をしていただきました。これはほかの区にはない、西蒲区だけのことであります。区長としても大変うれしく、そして誇りに思う自治協議会の皆さまでございます。

	<p>今後もこの自治協議会委員として、そしてまた、それぞれの皆さまの出身母体・所属団体におかれまして、この西蒲区のまちづくり、もっともっと盛り上がるようにお力添えをいただければと願っています。</p> <p>4月からは本庁の文化スポーツ部の部長を拝命いたしました。文化、それからスポーツ。そういった側面から、西蒲区だけではなくて新潟市全体をより活性化していく仕事でございます。これまでも増して、新潟市のために頑張っている所存でございます。</p> <p>4月以降、しっかりちゃんと改めてあいさつしてもらいますけど、今日、見学にも来てもらっています。私の後任として、佐久間由紀恵新区長でございます。佐久間区長、新区長以下、西蒲区役所一丸となって、皆さま方といっしょに引き続き頑張ってもらいますのでお力添えをよろしくお願い申し上げます。</p> <p>最後になりますが、皆さま方のますますのご多幸とご健勝、そして、西蒲区、もっともっと明るく楽しく「にしかんぐー」。素晴らしい町になると思っています。ひとつみんなお力添えをお願いいたしまして年度末のあいさつとさせていただきます。</p> <p>本当に3年間でしたが、ありがとうございました。</p>
(会場)	(拍手)
事務局 (堀西蒲区長)	この年度末、退職する職員がありますので、紹介をさせていただきます。初めに、健康福祉課、渡辺課長です。
事務局 (渡辺健康福祉課長)	<p>健康福祉課長の渡辺です。</p> <p>この自治協議会には3年間関わらせていただきました。</p> <p>事業の企画から実施まで、皆さまがとても前向きで積極的に関わっている姿というものがとても印象的で、頭の下がる思いです。</p> <p>健康福祉課ということで、本会議以外でも、保健福祉部会のほうに毎回、参加させていただいておりました。この部会でも皆さまの想いや考えを聞かせていただいて、私もそれに対して思っていることを、いいことも悪いことも発言させていただける場ということで、提供させていただいておりました。3年間という期間ではありましたが、皆さまと関わっていっしょに取り組むことができたことをとてもうれしく、思い出深く残っております。</p> <p>4月以降は会計課というところに異動になります。市役所の本館になります。本館のほうに来ましたらぜひというようなところではないのかもしれませんが、来られた時にはぜひまた顔を見せていただけたらと思います。3年間、大変ありがとうございました。</p>
(会場)	(拍手)
事務局 (堀西蒲区長)	次に、中之口出張所、堀所長です。
事務局 (堀中之口出張所長)	<p>みなさんこんにちは。中之口出張所の堀と申します。</p> <p>私は実は、この中でいちばん長く自治協の皆さまと関係があったと思う</p>

	<p>のですけども、合併して、本庁のほうへ行って、それから西蒲区に戻ったのが今から 9 年前でございます。それから潟東出張所長、そして今、中之口出張所長ということで、西蒲区をよくしたいなと思って頑張ってまいりました。</p> <p>今までの中で、一番自分が頑張りたいなと思ったものはやはりまち歩きであるとか、地域の歴史とかものをつなげていきたいなというふうに思っております、区長も私の個人目標でも、合併してからの中之口ということで、歩みを 20 年ぐらいのものを作りまして、関係機関に配ったことがあります。</p> <p>これからも皆さま、ぜひ、西蒲区のために頑張っていたきたいと思えます。4 月から今度、自治会長として地域のために頑張りたいと思えますので、よろしく願います。ありがとうございました。</p>
(会場)	(拍手)
事務局 (堀西蒲区長)	最後に、西川図書館、辰口館長です。
事務局 (辰口西川図書館長)	<p>西川と巻と潟東と岩室の図書館長の辰口です。4 年間、ご一緒させていただきました。</p> <p>4 年間、この自治協の会議の場に参加をすることで、皆さまからちょっと何か困っていること、何かに取りかかりたいな、このまちが大好きなのだということをお聞きすることができました。では、図書館としては何ができるか、区役所とは違う側面から何ができるかということを考えて、一緒に取り組むことができたということ、本当に感謝しております。</p> <p>4 月からは、中央図書館に参ります。中央図書館は西蒲区も含めて市内の図書館全てを担当しています。</p> <p>皆さま本当にどうもありがとうございました。</p>
(会場)	(拍手)
議長 (吉田会長)	皆さま、改めて 4 名の方にもう一度拍手をお願いします。
(会場)	(拍手)
議長 (吉田会長)	ありがとうございました。
事務局 (瀬戸補佐)	<p>ありがとうございました。事務局から次回の西蒲区自治協議会についてご連絡いたします。</p> <p>次回の西蒲区自治協議会につきましては、4 月 30 日、木曜日の午後開催予定です。</p> <p>次回の会場も今日と同じ西川健康センターとなりますので、お間違えないようお願いいたします。ご案内についてはのちほど改めて送付させていただきますので、お願いいたします。</p> <p>次に常任部会のご連絡です。このあと、常任部会を開催いたします。会場</p>

はこちらの多目的ホールで行います。開催する部会は総務部会とまちづくり・産業部会です。保健福祉部会は休会となります。部会の委員の方におかれましては、この会場内で適切な配置となるよう、机・いすの移動をお手伝い願います。なお、常任部会の開催時間につきましては、おおむね 10 分後の 14 時 40 分を予定しております。お手数ですがお手元の名立てを持ってご移動下さい。

それでは以上をもちまして令和 7 年度第 12 回西蒲区自治協議会を終了いたします。お忙しいところ、大変ありがとうございました。